



色鮮やかなツツジを楽しむ！

不老山花と光のフェスタ

第22回「不老山花と光のフェスタ」(まつり実行委員会主催)が、4月14日から5月6日まで不老山総合公園で開催されました。

イベントデーの15日には、ステージイベント、綱引き大会、お楽しみミニゲーム、ウォークラリー、ミニ四駆コーナー、バーベキューのほか、皿回しや動物とのふれあい、アクセサリー、凧作り、砂絵などの体験イベントも行われました。

この日は天候にも恵まれ、色鮮やかなツツジが見ごろを迎えた不老山公園には、多くの人たちが訪れて春の風景を楽しんでいました。



16日にはグラウンド・ゴルフ大会が開催され、201人の参加者は、満開のツツジの下で交流を深められました。

グラウンド・ゴルフ大会の上位の結果は次のとおりです。

【男性の部】

- ①野口 勉つとむ(今福クラブ) ②富本 眞澄ますみ(里クラブ)
③谷本 正人まさひと(里クラブ) ④呼子 幸一こういち(さわやかGGC)
⑤小川 幸助こうすけ(江迎(個人))

【女性の部】

- ①野口トラエはるこ(今福クラブ) ②松本ツルエ(長栄会)
③加藤 晴子はるこ(小船GGC) ④中田タエ子(今福クラブ)
⑤池田 征子せいこ(今福クラブ)

働く楽しさを支える

福祉の里 松浦作業所

平成29年度赤い羽根共同募金(平成30年度助成)により、社会福祉法人長崎両輪会(田中廣太郎理事長)の就労継続支援B型事業所「福祉の里 松浦作業所」に4月26日、業務用の冷蔵庫が寄贈されました。

同作業所では、民芸品の凧製作のほか、農園作業や野菜類の加工品製造を行っています。今回寄贈された冷蔵庫は、これまでの家庭用冷蔵庫に比べて、耐久性に優れ、大容量となり、商品の安定供給の向上が期待されます。

田中理事長は「加工品や野菜は、市内外のスーパーや直売所などに出荷しているので、より質の高い商品を提供できるよう活用していきたい。みんなで大切に使います」と感謝の気持ちを述べました。



安全安心なまちを守る

松浦市消防団辞令交付式

松浦市消防団辞令交付式が、4月15日、文化会館で行われ、24人の新入団員が辞令を受けました。

第25分団の岩添信也いわそえ しんやさんが新入団員宣誓を行い、志水正信まさのぶ消防団長が「火災だけでなく、地震や局部的集中豪雨などの災害も頻発している。消防団は、地域防災の要として尽力願いたい」と訓示を述べました。

また、階級変更による新たな分団長や副分団長など107人が辞令を受け、防災の意識を新たにしました。

市の消防団員数は888人。火災や水害などから安心・安全なまちを守るために、日々訓練を重ねています。



力を合わせて和船を漕ぐ！

鷹島和船競漕「せいぐろ」

鷹島町阿翁浦地区の伝統行事で「せいぐろ」と呼ばれる和船競漕大会（和船競漕保存会主催、宮本賢会長）が、5月5日、阿翁浦漁港で開催されました。

この大会は、市指定無形民俗文化財の保存伝承と地域の活性化や豊漁、子どもの健やかな成長を願って毎年「こどもの日」に開催されており、和船に約10人が乗り込んで往復約300mのコースでタイムを競います。

今年は、鷹島中学校6チームと福岡県からの参加チームを含めた合計21チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

- ①海豚（うみぶた）（3分33秒）
- ②漁協青年部B（3分35秒）
- ③阿翁浦地区9・10組（4分1秒）



地域のできれいなまちに

松浦ロータリークラブ

松浦ロータリークラブ（角野智志会長）が5月11日、今福町の県指定史跡松浦党梶谷城跡で除草・清掃活動を行いました。

同会では、社会奉仕活動の一環として、毎年実施されています。角野会長は、「今日は絶好の奉仕作業日となった。会員一同すがすがしい気持ちで作業に励み、すばらしい景色がより楽しめる場所になった。たくさんの方が訪れてくれたら嬉しい」と話されました。

この日は、会員約20人が参加して清掃作業に汗を流しました。



本に親しむ多彩なイベント

春の図書館イベント開催

市立図書館では、4月28日から5月6日にかけて本に親しむさまざまなイベントが催されました。

4月29日には、まつうら図書館きらきら塾主催の「スペシャルなおはなし会」が開催。おはなしの後は、図書館や各種団体が企画したむかしあそび（かるた）、工作（しおり作り、とびだすカード）などのコーナーも登場しました。5月3日には、鷹島神崎遺跡関連の展示やVR体験、きらきら号の体験イベントが行われ、来場者たちは、楽しみながら本に親しんでいました。

また、図書館員がおすすめの本を選んで袋につめた「本の福袋」の貸出や、図書館で利用しなくなった本のリサイクル「本活」など、参加者は、たくさんの本と触れあうきっかけにもなりました。



旬の特産！甘みと香りを味わう

キンショーメロンまつり

松浦市の特産品キンショーメロンを直売する恒例の「キンショーメロンまつり」が、5月5日・6日の両日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

大型連休中の週末、初夏のさわやかなメロンを求めて、早朝から多くの買い物客が足を運び、準備された2,100ケースのメロンが飛ぶように売れていきました。

今年のメロンは、心配された栽培時の寒さの影響もなく、糖度15度以上の甘く美味しい仕上がりととなりました。

